

# あったか通信 12月号

～仕事している理事長の所に、

A児がやってきて、話した会話より～

理事長が居る部屋に、A児が窓越しに覗きこんでいる。

理事長：「お入り」と、部屋に入るように声を掛ける

A 児：「先生、一人さみしくない」

理事長：「さみしいよ。ぼく、遊びに来て」

A 児：「ぼく、友だちがいるから来れないわ」

理事長：「そうやね、友だちが大事よね」

A 児：「また、友だち連れて来るわ・・・」

理事長：「友だちはいいね。みんな仲良くしてね」



A児が、部屋を出る。

子ども達と直接顔を合わせる機会が少なくなってきた中、年長児は時々顔を見せて来てくれる。そんな中、一人で仕事している姿を見て、さみしい思いをしていないかと、心に掛けてくれる園児との会話である。

何気に通り過ぎていけばそれまでなのだが、こうして、私にやさしい言葉を掛けてくれるその園児の思いやりに、心温まる思いをした。そんな、“ひとこと”を声かけられる人でいて欲しいと願うばかりである。

皆さんこの一年、健康で過ごせたことに感謝しつつ、来年もどうぞよいお年でありますように・・・



平成27年 12月  
はすねだこども園理事長 川田 彰心